

# 気象庁の発表する防災気象情報の例

# 気象庁の発表する主な防災気象情報

情報の種類	情報の役割
気象警報	重大な災害の起るおそれのある旨を警告して行う予報。
気象注意報	災害が起こるおそれがある場合に、その旨を注意して行う予報。
気象情報	気象等の予報に関係のある台風その他の異常気象等についての情報を発表するもの。警報や注意報に先立つ注意の喚起や内容の補完などの役割を持つ。
記録的短時間大雨情報	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測・解析したときに発表する情報。
台風情報	台風が発生した場合及び日本への影響が大きくなった場合において、台風の状況の周知と防災対策の必要性を喚起するために発表する情報。
土砂災害警戒情報	大雨による土砂災害発生危険度が高まった時、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する情報。
指定河川洪水予報	河川の増水やはん濫などに対する水防活動のため、国土交通省または都道府県の機関と共同して、あらかじめ指定した河川について、区間を決めて水位または流量を示した予報。
竜巻注意情報	積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風に対して注意を呼びかける情報。

上記の他に、以下のような情報もある。

- メッシュ形式の情報：土砂災害警戒判定メッシュ、雷ナウキャスト、竜巻発生確度ナウキャスト等、メッシュ形式の情報で、当該現象もしくは災害の危険度や発生確度を示す情報。分布図の情報として防災情報提供システム等で提供するほか、格子点値は一般財団法人 気象業務支援センターを通じて民間気象事業者等にも提供している。
- 高温注意情報：気温の予測情報と合わせ、熱中症への注意を呼びかける情報
- 天候情報、異常天候早期警戒情報など、平年からの隔たりの大きな天候が見込まれる時に発表する情報
- 飛行場警報、海上警報など航空機・船舶向けの情報

# 気象警報・注意報(1)

## 市町村ごとの記述

平成××年×月×日×時×分 福岡管区気象台発表

### 福岡県の注意警戒事項

福岡、北九州地方では、24日夜遅くまで浸水や河川の増水に、25日昼前まで土砂災害に警戒して下さい。

北九州市 **【発表】大雨(土砂災害、浸水害)、洪水警報 強風注意報** **【継続】雷注意報**

**特記事項** 土砂災害警戒 浸水警戒  
24日夜遅くまでに暴風警報に切り替える可能性がある

土砂災害 警戒期間 25日昼前まで  
注意期間 25日夕方にかけて 以後も続く  
浸水 警戒期間 24日夜遅くまで  
注意期間 25日朝まで  
1時間最大雨量 80ミリ  
洪水 警戒期間 24日夜遅くまで  
注意期間 25日夕方にかけて 以後も続く  
風 警戒期間 24日夜遅くから25日明け方まで  
注意期間 25日昼前まで  
北東の風 ピークは25日未明  
響灘 最大風速 20メートル  
雷 注意期間 25日朝まで

付加事項 はん濫 竜巻

・ 注意警戒が必要な事項

・ 発表中の警報・注意報の種別。  
・ 大雨警報には、特に警戒すべき事項を括弧で記述

・ 土砂災害や浸水に関する注意警戒。  
・ 警報発表の可能性を記述。

・ 現象毎に、注意警戒期間、ピーク時間、予想最大値を記述。

・ 災害に結び付くおそれのある現象を記述。



# 気象情報(1)

大雨と洪水に関する新潟県気象情報 第21号  
平成23年7月29日23時37分 新潟地方気象台発表

(見出し)  
新潟県では平成16年の新潟・福島豪雨に匹敵する大雨となっています。30日朝まで非常に激しい雨となり、30日明け方までは局地的に猛烈な雨の降る所があるでしょう。土砂災害や洪水の危険性が非常に高まっていますので、最大限の警戒をして下さい。

(本文)  
[要因]  
前線が、日本海から北陸地方を通過して関東の東にのびています。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定となっており、前線の活動が活発になっています。30日朝までは前線の活動が活発な状態が続くでしょう。

[雨の予想]  
新潟県内では、中下越地方を中心に、30日朝まで雷を伴い1時間に60ミリの非常に激しい雨となり、30日明け方までは局地的に1時間に80ミリの猛烈な雨の降る所があるでしょう。  
31日00時までに予想される24時間降水量は多い所で  
下越 180ミリ、中越 180ミリ、上越 120ミリ、佐渡 80ミリの見込みです。

[雨の実況]  
主な地点の降り始め(27日12時)から29日23時までの総降水量(アメダス速報値)は、  
加茂市宮寄上 399.5ミリ  
十日町 374.5ミリ ※  
南魚沼市塩沢 368.0ミリ  
阿賀町津川 326.0ミリ  
魚沼市入広瀬 303.0ミリ  
阿賀町室谷 291.0ミリ  
三条 276.0ミリ  
新発田市赤谷 250.0ミリ  
五泉市村松 242.0ミリ  
魚沼市大湯 239.0ミリ  
となっています。(※十日町は通信回線の障害のため21時20分までの値です)

[防災事項]  
新潟県では27日から大雨が続いており、降り始めからの降水量が400ミリ近くに達している所があります。平成16年の新潟・福島豪雨(7.13水害)に匹敵する大雨となっており、土砂災害や洪水の危険性が非常に高まっています。土砂災害、河川の増水やはん濫、低地の浸水に最大限の警戒をして下さい。また、落雷や突風にも注意して下さい。  
上越市、十日町地域では3月12日の地震により地盤の緩んでいる所がありますので、土砂災害により一層警戒して下さい。

[特記事項]  
今後、気象台の発表する注意報・警報・気象情報に留意して下さい。

[情報の発表予定]  
次の「大雨と洪水に関する新潟県気象情報」は、30日5時頃に発表する予定です。

標題、発表時刻、  
発表官署

見出し文

気象要因

今後の予想

現在までの実況

防災事項

情報発表予定

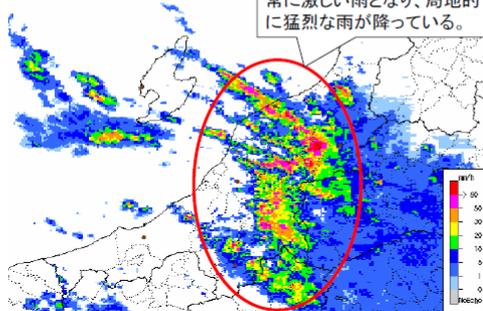
# 気象情報(2)、記録的短時間大雨情報

## 気象情報 (図形式)

大雨と洪水に関する新潟県気象情報 第22号  
平成23年07月30日 02時50分 新潟地方気象台発表

中下越では猛烈な雨を観測。中越では降り始め(27日12時)からの総降水量が400ミリを超えた。土砂災害、河川のはん濫、低地の浸水に最大限の警戒。

02時35分のレーダー画像



強い雨雲は下越にも広がり、下越と中越の広い範囲で非常に激しい雨となり、局地的に猛烈な雨が降っている。

新潟県では平成16年の新潟・福島豪雨(7.13水害)に匹敵する大雨となっています。30日朝まで非常に激しい雨となり、30日明け方まで局地的に猛烈な雨の降る所があるでしょう。

標題  
発表時刻  
発表官署

見出し文

図による  
注意警戒の  
呼びかけ

## 記録的短時間大雨情報発表基準一覧 (平成24年5月29日現在)

官署	区域	基準	官署	区域	基準
稚内	宗谷地方	80	津	三重県	120
旭川	上川・留萌地方	90	彦根	滋賀県	90
網走	網走・北見・紋別地方	90	京都	京都府	90
釧路	釧路・根室地方	80	大阪	大阪府	100
帯広	十勝地方	90	神戸	兵庫県南部	110
室蘭	胆振・日高地方	100	兵庫	兵庫県北部	100
札幌	石狩・空知地方	100	奈良	奈良県	100
	後志地方	80	和歌山	和歌山県	110
函館	渡島・檜山地方	100	鳥取	鳥取県	90
青森	青森県	90	松江	島根県	100
盛岡	岩手県	100	岡山	岡山県北部	100
仙台	宮城県	100		岡山県南部	90
秋田	秋田県	100	広島	広島県	110
山形	山形県	100	徳島	徳島県北部	110
福島	福島県	100		徳島県南部	120
水戸	茨城県	100	高松	香川県	90
宇都宮	栃木県	110	松山	愛媛県	100
前橋	群馬県	100	高知	高知県	120
熊谷	埼玉県	100	下関	山口県	100
銚子	千葉県	100	福岡	福岡県	110
本庁	東京地方、伊豆諸島	100	佐賀	佐賀県	110
	小笠原諸島	80	長崎	長崎県	110
横浜	神奈川県	100	熊本	熊本県	110
新潟	新潟県下越・中越・上越	100	大分	大分県	110
	新潟県佐渡	80	宮崎	宮崎県	120
富山	富山県	100	鹿児島	鹿児島県(奄美地方除く)	120
金沢	石川県	100	鹿児島	鹿児島県(奄美地方)	120
福井	福井県	80	沖縄	沖縄本島地方	110
甲府	山梨県	100	南大東島	大東島地方	100
長野	長野県	100		宮古島	宮古島地方
岐阜	岐阜県	100	石垣島	石垣島地方	120
静岡	静岡県	110		与那国島地方	100
名古屋	愛知県	100			

## 記録的短時間大雨情報

熊本県記録的短時間大雨情報 第4号  
平成24年7月12日04時23分 熊本地方気象台発表

4時熊本県で記録的短時間大雨  
菊池市付近で約110ミリ  
阿蘇市付近で約110ミリ  
合志市付近で約110ミリ

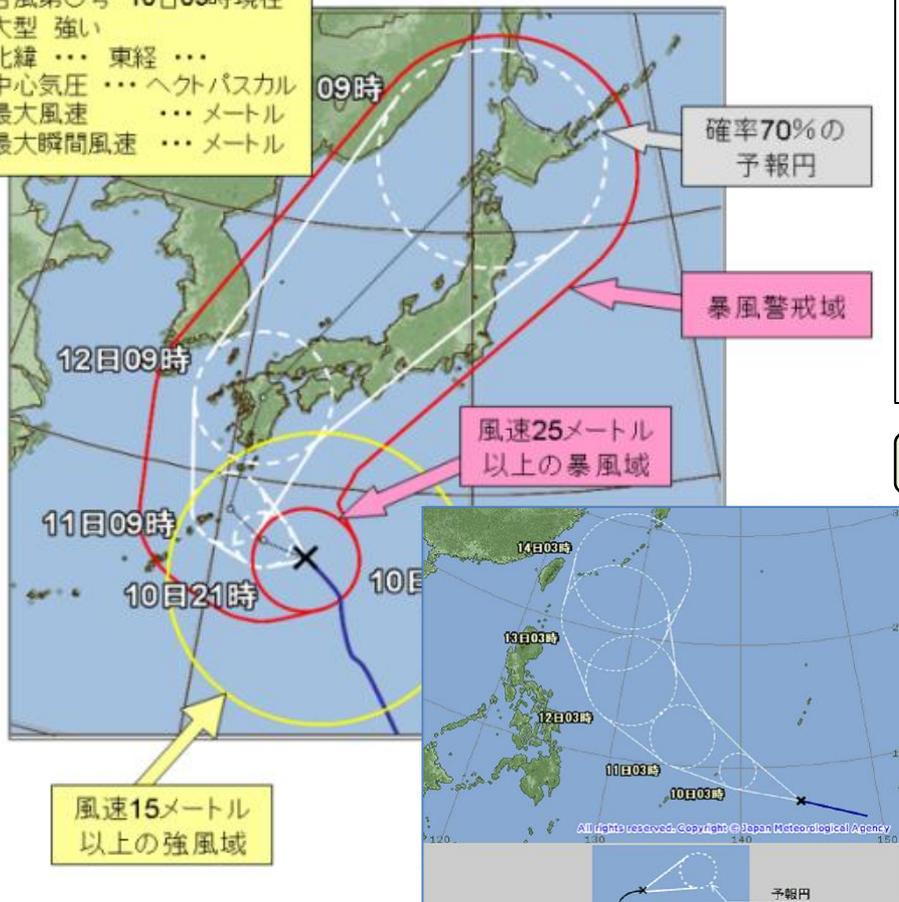
標題  
発表時刻  
発表官署

観測・解析  
内容

# 台風に関する情報

## 3日先までの進路予報

台風第〇号 10日09時現在  
 大型 強い  
 北緯 … 東経 …  
 中心気圧 … ヘクトパスカル  
 最大風速 … メートル  
 最大瞬間風速 … メートル



## 5日先までの予想位置

## 台風に関する気象情報（総合情報）

平成24年 台風第17号に関する情報 第78号  
 平成24年9月30日16時41分 気象庁予報部発表

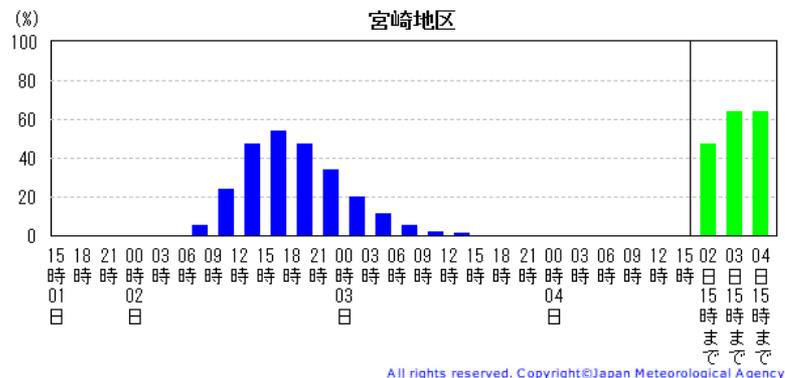
（見出し）

強い台風第17号は、30日夕方から夜のはじめ頃にかけて東海地方の太平洋岸に上陸し、30日夜には関東甲信地方を通過して、10月1日未明には東北地方に達する見込みです。台風の北上に伴い、暴風や大雨の範囲は東日本や北日本にも広がり、海上では猛烈にしける所があるでしょう。暴風や高波、大雨、高潮に厳重に警戒してください。

（本文）

.....

## 暴風域に入る確率



# 土砂災害警戒情報

## 鹿児島県土砂災害警戒情報 第6号

平成22年6月20日 9時40分  
鹿児島県 鹿児島地方気象台 共同発表

【警戒対象地域】  
鹿児島市\* 日置市\* 南大隅町 西之表市

【警戒解除地域】  
中種子町 屋久島町

\*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

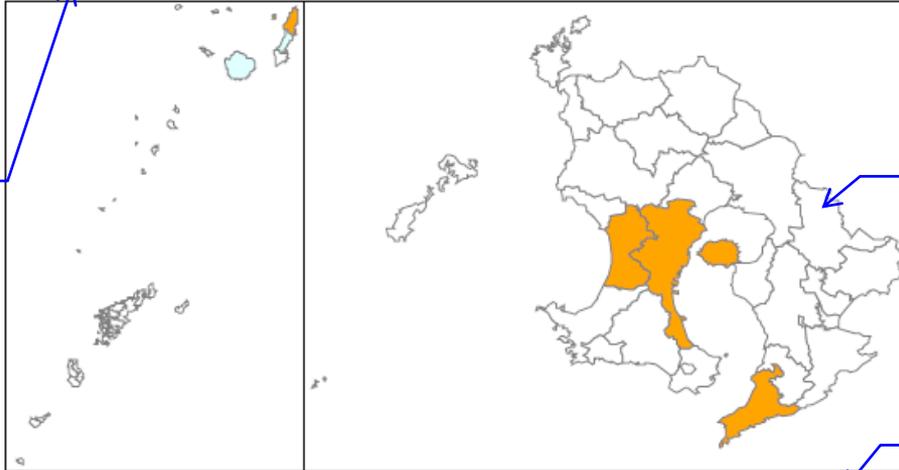
### 【警戒文】

<概況>

降り続く大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。

<とるべき措置>

崖や川の近くなど土砂災害の発生するおそれのある地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町村から発表される避難勧告などの情報に注意してください。



警戒対象地域



警戒解除地域

問い合わせ先

099-286-3616 (鹿児島県土木部砂防課)

099-250-9913 (鹿児島地方気象台観測予報課)

### ■警戒対象地域

あらかじめ決められた警戒基準を超えると予想される市町村を明記します。また、新たに警戒対象となった市町村名の後ろに\*印を付加します。

### ■警戒解除地域

あらかじめ決められた解除基準を満たした市町村を明記します。

### ■警戒文

気象の概況を記述するとともに、情報を受けた住民等にとるべき措置を明記します。

### ■タイトル

### ■情報番号

一連の降雨を対象とした最初の発表を第1号とし、発表対象地域全域の警戒を解除する情報まで連続番号を用います。

### ■発表年月日時分

### ■発表者名

### ■補足する図

警戒対象地域、警戒解除地域を示します。

### ■問い合わせ先

# 指定河川洪水予報

## 〇〇川はん濫警戒情報

〇〇川洪水予報 第2号

洪水警報（発表）

平成19年8月26日10時30分

△△河川事務所・□□地方気象台 共同発表

## 〇〇川では 今後はん濫危険水位に達する見込み

### 主文

〇〇川の△△水位観測所（□□市）では、はん濫危険水位（レベル4）に達する見込みです。市町村からの避難情報に留意して下さい。

### 降雨と水位の現況

台風第10号の通過による大雨により、25日15時から26日10時までの〇〇川流域の流域平均雨量は200ミリに達しました。

〇〇川の水位は、26日10時現在、次のとおりです。

△△水位観測所（□□市）で 4.60 m  
（水位危険度レベル2）（上昇中）

### 降雨と水位の予想

この雨は、今後一層強まるでしょう。

26日10時から26日13時までの〇〇川流域の流域平均雨量は90ミリの見込みです。

〇〇川の水位は、26日13時頃には、次のとおりと見込まれます。

△△水位観測所（□□市）で 6.80 m  
（水位危険度レベル4）

タイトル

情報の種類

発表時刻、発表官  
署

見出し文

# 竜巻注意情報、ナウキャスト

## 竜巻注意情報

竜巻など激しい突風の発生する危険な気象状況である場合に発表。

埼玉県竜巻注意情報 第1号  
平成20年5月21日15時29分 熊谷地方気象台発表

埼玉県では、竜巻発生のおそれがあります。

竜巻は積乱雲に伴って発生します。雷や風が急変するなど積乱雲が近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

この情報は、21日16時30分まで有効です。

竜巻の発生するおそれのあるときは「府県気象情報」と「雷注意情報」でもその旨を記述している。

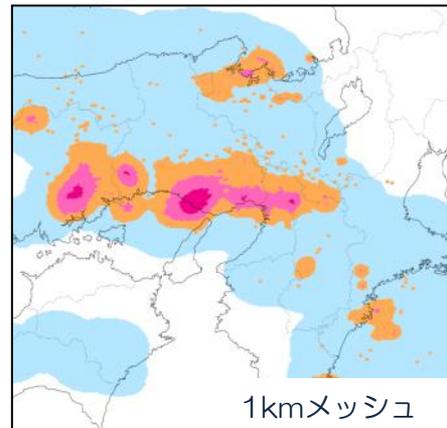
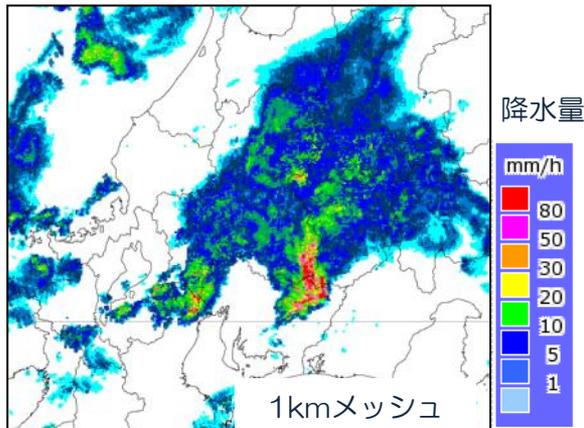


## 降水ナウキャスト

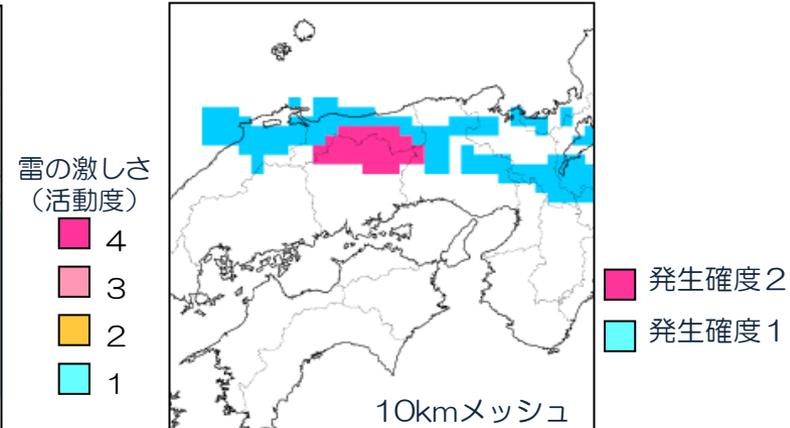
## 雷ナウキャスト

## 竜巻発生確度ナウキャスト

発達した積乱雲に伴う激しい現象を10分ごと（降水は5分毎）に解析、60分先まで予測



■ 雷可能性あり ■ 雷あり  
■ やや激しい雷 ■ 激しい雷



■ 5~10%の確率で発生  
■ 1~5%の確率で発生